

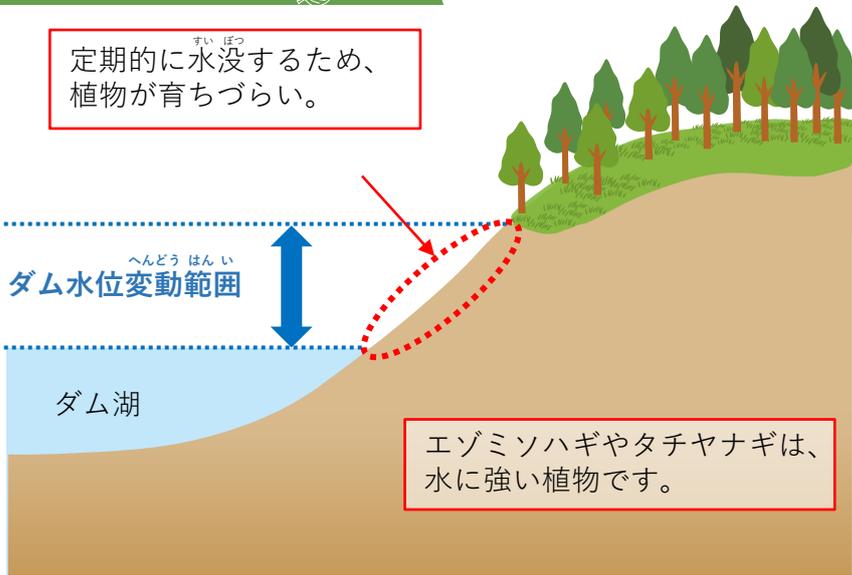
水辺の緑いっぱい作戦

令和4年11月8日、三笠市岡山小学校4年生の児童6名と一緒に「水辺の緑いっぱい作戦」を行いました。「水辺の緑いっぱい作戦」とは水に強い植物を湖岸に植え、緑を増やす取り組みで、平成13年から続けています。

今回植樹した「エゾミソハギ」と「タチヤナギ」は、水に浸かっても枯れにくい性質から、湖岸の緑の拡大に適していることなどを自然に触れながら学び、植樹を行いました。

水辺の緑いっぱい作戦とは

定期的^{すいぼつ}に水没するため、植物が育ちづらい。



エゾミソハギやタチヤナギは、水に強い植物です。

過年度^{しよくじゆ}に植樹したタチヤナギの状況



※植樹した「エゾミソハギ」と「タチヤナギ」が成長すると、枝や種が採れるので、今後の「緑いっぱい作戦」でも使えます。

取組の状況

タチヤナギ



植樹した
タチヤナギ枝

枝を植える作業

エゾミソハギ



エゾミソハギ苗

苗を植える作業